



平成 20 年 3 月 28 日

各 位

会社名 株式会社 サンワドー
(URL <http://www.sanwado.com>)
代表者名 代表取締役社長 中村 勝弘
(JASDAQ コード番号: 7430)
問合せ先 常務取締役管理本部長 葛西 昭蔵
電話番号 (017) 782-3200

平成20年2月期通期業績(連結・個別)の予想との差異に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年10月5日の中間決算発表時に公表した平成20年2月期(平成19年2月21日～平成20年2月20日)の連結業績予想及び個別業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成20年2月期連結業績予想数値の修正(平成19年2月21日～平成20年2月20日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	30,000	310	290	20	円 銭 3 79
今回修正予想(B)	29,700	320	285	50	9 47
増減額(B-A)	△300	10	△5	30	—
増減率(%)	△1.0	3.2	△1.7	150.0	—
(ご参考) 前期実績(平成19年2月期)	30,967	366	338	187	35 58

2. 平成20年2月期個別業績予想数値の修正(平成19年2月21日～平成20年2月20日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	28,000	250	250	10	円 銭 1 89
今回修正予想(B)	27,800	225	235	27	5 11
増減額(B-A)	△200	△25	△15	17	—
増減率(%)	△0.7	△10.0	△6.0	170.0	—
(ご参考) 前期実績(平成19年2月期)	28,916	273	292	160	30 41

3. 修正の理由

(連結)

当連結会計年度におきましては、原油価格高騰の影響から取扱商品の一部に値上げの動きがみられるようになりました。また、灯油・ガソリンの値上げや中国産食品の問題発生によって、消費マインドがさらに冷え込み、売上高は前回発表の予想を 300 百万円下回り 29,700 百万円となる見込みであります。売上高減少の主な要因は、ペット&グリーン、食品が前年実績を上回りましたが、リビング、カー用品、家電、ブランドが前年実績を下回ったためであります。

利益面につきましては、売上高減少のマイナス要因がありましたが粗利率の改善、販売管理費の効率的支出に努めた結果、営業利益は、連結子会社の販売管理費の節減が寄与し 320 百万円（予想比 3.2%増）、経常利益は 285 百万円（予想比 1.7%減）となる見込みであります。当期純利益は、固定資産の減損損失 79 百万円、役員退職慰労金引当金繰入 64 百万円の特別損失を計上しましたが、投資型変額保険の返戻金 38 百万円および投資有価証券売却益 16 百万円の特別利益の計上があつて、50 百万円（予想比 150%増）となる見込みであります。

(個別)

売上高につきましては、連結業績予想に記載の理由により、前回発表の予想を下回り 27,800 百万円となる見込みであります。利益面につきましては、売上高減少の影響があり、粗利率の改善と販売管理費の削減に努めましたが、営業利益 225 百万円（予想比 10%減）、経常利益 235 百万円（予想比 6%減）となる見込みであります。当期純利益は、連結業績予想に記載の理由により 27 百万円（予想比 170%増）となる見込みであります。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上